

草津市が進める
協働のまちづくり



「こころ」育むまち

A City That Nurtures the Heart

人権 男女共同参画 学校教育 生涯学習・スポーツ 歴史・文化

多様性を生かし、誰もが輝くまち

A Place Which Leverages Its Diversity, a Place Where Everyone Can Shine

草津市では、豊かな歴史や文化を次世代に守り伝えながら、一人ひとりの人権が尊重され、誰もが生き生きと輝き、お互いを認め合うことができるまちをめざしています。

また、将来を担う子どもたちが、思いやりを持って人とつながり、自らの個性を伸ばし、人生の基礎・基本となる「生きる力」を身に付けられるように、草津市の強みを生かした教育を推進しています。

人生100年時代を見据え、生涯にわたって心身ともに健やかな生活を送ることができるよう、学びやスポーツ機会の充実に努めています。



ICTを活用した学習

As the structure of society changes and science and technology advances, people's values and lifestyles are becoming more diverse.

While preserving its rich history and culture for future generations, Kusatsu City aims to be a place where everyone's human rights are respected, where everyone can thrive and shine, and where people respect each other.

Kusatsu promotes education that takes advantage of the strengths of our city so that the children who will be responsible for our future can connect with others with compassion, developing their own individuality, and acquiring the life skills needed to make their way in the world. In addition, in anticipation of an average 100-year-long lifespan, Kusatsu is striving to increase opportunities for learning and doing sport so that people can live healthily, both physically and mentally, throughout their lives.



男女共同参画センター「あい・ふらっと」

いのち・愛・人権のつどい

起業したい！
女性のチャレンジ応援塾
「輝☆業塾」



あらゆる人権が尊重されるまち

A Place Where All Human Rights Are Respected

21世紀は「人権の世紀」といわれています。草津市では、誰もがお互いを尊重し、認め合う社会の実現を図るため「ゆたかな草津 人権と平和を守る都市」宣言のもと、あらゆる人権問題の解決に取り組んでいます。

また、男女共同参画や女性の活躍に関する新たな推進拠点として、男女共同参画センター「あい・ふらっと」を開設し、男女が共に持てる力を発揮し、喜びと責任を分かち合えるまちをめざしています。

お互いの人権を尊重し、人が人として大切にされる住みよいまちづくりをめざして「いのち・愛・人権のつどい」など、さまざまな人権教育・人権啓発活動を行っています。人権問題は自らの課題です。人間は尊厳を持った存在であるからこそ平等であるという認識を持ち、人を大切にすると人権文化を構築していきたいです。



草津市人権擁護推進協議会
やまもととしお
会長 山本 俊雄さん

草津市と当協議会が協働して、差別を許さない人づくり、人権が尊重されたまちづくりをめざした活動を始めて半世紀になりますが、いまだに自身のふるさとを何の気兼ねもなく語ることでできない人たちがいます。市民一人ひとりにとって「ここに育ち、ここに住んで良かった。これからも住み続けたい」と言える、真の「ふるさと草津」の実現に向けて、取り組んでまいります。



草津市同和教育推進協議会
かみでら かずちか
会長 上寺 和親さん



くさつ☆パール
プロジェクトチーム
じげはら ふみえ
代表 重原 文江さん

女性の社会での活躍を支援するために、起業や自身の目標に向かってチャレンジする女性を応援する活動をしています。結婚や子育てなどで自分のキャリアを中断せざるを得ない選択の悩みは、以前から変わっていないと感じます。自分のやりたい事を自分で決められる、周りの環境などで諦めることのない、ジェンダー平等の社会のPATONを次世代に渡していきたいと思っています。



くさつ男女共同参画
市民会議い〜ぶん
うえむら まさお
代表 植村 正雄さん

男女共同参画社会の推進と実現に向け、平成15(2003)年に当団体の前身「い〜ぶん学舎」が活動を開始しました。男女共同参画の推進は、あらゆる場所(地域、職場、家庭、学校など)で理解が進み、意識の変化から行動につなげていくことが大切です。草津市が「男女共同参画社会の実現したまち」と全国から評価を受けるまちになるよう、活動を続けていきたいです。



GIGAスクール



学校ICT活用フォーラム

生きる力を育む主体的で対話的な学び

Independent and Interactive Learning That Fosters Life Skills

将来を担う子どもたちが、変化の激しい社会においても、自分の人生を切り開くための「生きる力」をより一層育むことをめざして、学校教育の充実を図っています。

これまでで力を注いできた情報通信技術 (ICT) の活用をさらに推進し、主体的で対話的な深い学びを身に付ける授業を実践するとともに、令和4年度には「スクールESD*くさつプロジェクト」をスタートしました。さまざまな地域課題の解決に子どもたちが主体的に関わることで、地域社会の一員としての意識と行動力を養い、持続可能な社会の創り手となる人材の育成を図っています。

*ESD (Education for Sustainable Development) は「持続可能な開発のための教育」と訳されています

■ スクールESDくさつプロジェクト

～多様な人々と協働し、地域の課題解決のために行動する～

子どもたちが身の回りの事象を、地球規模で考え、周りの人と協働して身近なことから行動することにより、自己肯定力ややり抜く力、主体性・探究性・協働性・社会性を養っています。

地域と学校に共通する課題や解決策について、教科で学んだ知識を使って、地域と協働して学習しています。



地域の農産物の魅力を伝えるため、校内に開墾した畑で栽培した大根を販売



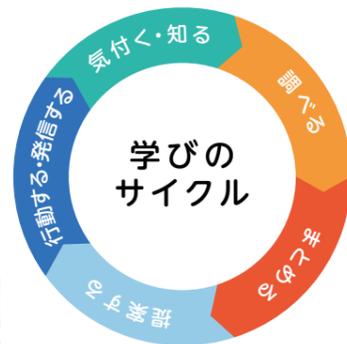
防災イベントを開催し、地域の人に向けて、学びを発信



米の消費拡大をめざして、米粉を活用したレシピを開発



まちに自然を増やすために、花を育てて、地域に配布



気付く・知る

自分たちの地域には、こんな特色があるんだ！

調べる

人に聞いたり、体験したりして、詳しく調べよう！

まとめる

新聞やポスターなどを作成！何かできることはないかな？

提案する

地域や周りの人に提案！こんなことしたらどうだろう？

行動する・発信する

実際にやってみたら、みんなのために役立った！もっと続けてみたい！



インフロニア草津アクアティクスセンター (草津市立プール)



くさつランフェスティバル



移動図書館 あおばな号

生涯を通じた学びとスポーツ

(人生100年時代を見据えた)

Lifelong Learning and Sports
(In Anticipation of an Average 100-Year-Long Lifespan)

草津市では、子どもと大人が交流を通して学び合い、互いの信頼と共感を育む中で、地域の教育力を高める「地域協働校」の取り組みを進めてきました。平成27年度からは、地域コーディネーターを設置し、地域と学校の橋渡し役を担うことで、事業の深化を図っています。

また、人との交流やつながりのある豊かなスポーツライフを楽しむことができるよう、スポーツ機会の充実を図るとともに、YMITアリーナ(くさつシティアリーナ)やインフロニア草津アクアティクスセンター(草津市立プール)などの施設を開設しました。



地域協働校

スポーツの楽しさや、スポーツを通じた健康増進のための大会や講習会などの情報を、市民の皆さんに発信しています。草津市は、さまざまなスポーツ施設に誰もがアクセスしやすく、スポーツに親しみやすい環境であることが魅力です。これからも「ALLくさつ」でつなぐ健幸スポーツのまちとして、市民スポーツが発展し、世界に羽ばたく多くのアスリートが輩出されることを願っています。



(公社)草津市スポーツ協会
会長 奥村 芳正さん

くさつ健・交クラブは、ボランティアで運営しているスポーツクラブです。会員の方から「気軽にスポーツに親しむことができ、人と話すことも多くなりました」という声をいただくと、活動をしていて良かったなと思います。これからも、スポーツを通して「人の和・地域の輪・健康の話」が広がり、市民の皆さんの健康向上と、地域住民の交流が深まることを願っています。



(特非)くさつ健・交クラブ
理事長 中野 吉一さん

平成29(2017)年に「草津市文化振興条例」を施行し、人と人を結び、豊かな人間性を養い、心のよりどころである文化について、誰もが等しく親しめる機会の充実を図っています。



草津歌劇団

「文化芸術を生かしたまちづくり」の提言と実践を目的に、市内の文化芸術に関する協会や連盟が共同で協議会を設立しました。文化芸術政策への積極的な提言や、市民参画事業の「アートフェスタくさつ」の実施などを通して、心身共に豊かな人々が暮らすまちとなるよう活動しています。触れ合い、語り合う中で、物事を達成できることに、やりがいを感じます。草津は人々の交流が盛んです。さまざまな声がちづくりの反映され、風通しのよい地域になることを望みます。



草津市21世紀文化芸術
推進協議会
事務局長 井上 一郎さん